



2021年10月29日

各 位

上場会社名 西部電機株式会社
 代表者 代表取締役社長 税所 幸一
 (コード番号 6144)
 問合せ先責任者 理事 管理部長 新貝 幸樹
 (TEL 092-943-7071)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,510	545	580	390	25.79
今回修正予想(B)	11,281	939	980	666	44.12
増減額(B-A)	771	394	400	276	
増減率(%)	7.3	72.3	69.0	70.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	10,396	594	637	440	29.05

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	24,360	2,160	2,230	1,510	99.85
今回修正予想(B)	26,100	2,780	2,850	1,930	127.85
増減額(B-A)	1,740	620	620	420	
増減率(%)	7.1	28.7	27.8	27.8	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	24,648	2,289	2,397	1,632	107.98

修正の理由

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、産業機械事業のゲート市場およびサービスメンテナンスが堅調であり、さらに精密機械事業の放電加工機の中国向け輸出が好調に推移した結果、売上高は業績予想及び前年同期を上回る見込みとなりました。

また、各利益につきましては、売上高の増加や搬送機械事業・産業機械事業・精密機械事業の全てのセグメントにおいて、コストダウン、経費の削減が進んだことにより、前年同期及び業績予想を上回る見通しであります。

なお、通期の業績予想につきましては、第3四半期以降も需要は堅調に推移するものと見込まれますが、資材費の高騰や諸外国の経済状況など不確定な要素を勘案した結果、通期の連結業績予想については、上表の増減幅としております。

(注)本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上